

優秀賞

フェイクニュースVS犬 ～平和社会を取り戻す犬の冒険～

金星 (大学3年生: 東京都)

ゲームの概要

このゲームは「犬」を主人公とし、パソコンのウイルスという形で出現するフェイクニュースを見極めるゲームである。

ゲームの時代背景

・2100年代、犬の自我が解釈できる機械が発明され、犬たちは人間のような生活ができるようになった。犬権の尊重のために人間社会と犬社会を区別することになった。その中で、犬の社会を荒らすフェイクニュースウイルスが登場する。あなたは正しい情報を区別して生き残れるのか？

ゲームの流れ

- 生成AIが「ペットフードが無い」とか、「猫が犬に戦争を売ってくる」というフェイクニュースを生成する。
- このニュースが本当なのか他のニュースと比較する
- 今日の行動を決める。(ペットフードを買う、清潔にする、貯蓄する、何もしないなど)
- この行動たちによりライフゲージが多くなったり、減ったりする。(ペットフードが食べられない、お金がない、清潔ができなくて病気にかかる、ストレスをもらうなど)

4. 長く生き残ればプレイヤーの勝ち

ルール

- ・ポイント制 (生存日数)
- ・犬は食事、睡眠、清潔、お金、ストレスが存在。一つでも0になったら終わり。

特徴

- ・生成AIによるフェイクニュースの自動生成がゲームであるため、パソコンゲームという前提にする。生成AIでゲームのイベントを作るため、プレイヤーは常に新しい文章から情報を取り出さなければならない。また、ゲーム内ではマスメディア、Webメディア、ソーシャルメディアという三つの属性が存在する。それぞれの強みや弱みを考えながらゲームを進めていく必要がある。また、ゲームごとにメディアの名称が変化するため、プレイするたびに自分で信頼できるメディアを見極めなければならない。